

WATCH  
instruction manual  
取扱説明書



この度はお買上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用ください。

## 取扱上のご注意

### ■温度について

時計を直射日光にさらしたり高温になる場所、また寒いところ等、温度差の激しい場所に長時間放置しないでください。進み・遅れ等の精度に支障をきたします。常温に戻れば精度は回復しますが、激しい環境は時計の寿命に影響しますので十分にご注意ください。

### ■ショックについて

ジョギング等の軽い運動程度のショックでは機械に影響はありませんが、キャッチボールやテニス等で生じるショックは出来るだけ避けてください。また、落下や激しい接触等のショックは与えないでください。

### ■磁気について

携帯電話・テレビ・ステレオ・電子レンジ等の家庭用電気製品や、家具やハンドバックに付いているマグネット等の近くや上に時計を放置しないでください。時計が磁気の影響を受けて、精度が乱れ、止まりや遅れの症状が出ることがあります。短時間の影響でしたら一時的な精度の乱れで、磁気を発する製品から遠ざければ回復します。改めて時刻を合わせてお使いください。なお、長時間影響を受けたり、短時間でも強い磁気の影響を受けると、時計の部品が磁気化されてしまうので、脱磁（磁気を消す作業）をしなければ精度は戻りません。その際は時計店にご依頼ください。磁界の強さは磁気を発生させる製品からの距離によって変わります。5cm離すだけでその影響は弱まります。

### ■外装部品について

外装部品（ブレスレット・革ベルト・裏布タ）等は使用中、常に人体に触れている部分です。そのため汗・脂等の汚れが付着しやすい部分です。こういった汚れと空気中のほこり等のゴミが時計に付着すると外装部分の変色・欠落・破損や肌にかぶれ・かゆみが生じます。末長くご使用いただくためにも定期的なお手入れを行ってください。

## ■防水性について

時計修理品として持ち込まれるものの多くに、水没・水の浸食があります。水の浸食による故障のほとんどは、ご使用上の原因によるものと思われます。

一般的に時計は非防水・日常生活防水・完全防水と大別されます。

日常生活防水には、3気圧防水（または3ATMや30M防水やWATER RESISTANTと表記）、5気圧防水（または5ATMや50M防水やWATER RESISTANTと表記）などの分類があります。3気圧防水は汗・はねた水滴の付く程度（水圧のかからない状態）、5気圧防水は3気圧防水をやや強化したものです。実際に30Mや50M潜れる訳ではなく、水に浸すこととなる素潜りや水泳には適しません。防水性を表す数字は水圧を表しており、水道の蛇口から出る水などは水圧が高く、水のかけり方によっては日常生活防水の時計でも水が浸食する場合があります。

また、防水性は年月とともに劣化します。電池交換時などに合わせて、定期的な防水検査をお勧めします。（時計の防水性を保つパッキンが、長期間の使用により温度や水分や汚れなどの影響を受け、弾力性が失われて防水性が低下する為）

防水時計であっても、その防水性以上の水圧がかかった場合は水の浸食により故障となります。水の浸食による故障は、その大半が修理不能となり保証も適用されません。お持ちの時計の防水性を必ずご確認の上、ご使用には細心の注意をお払いください。

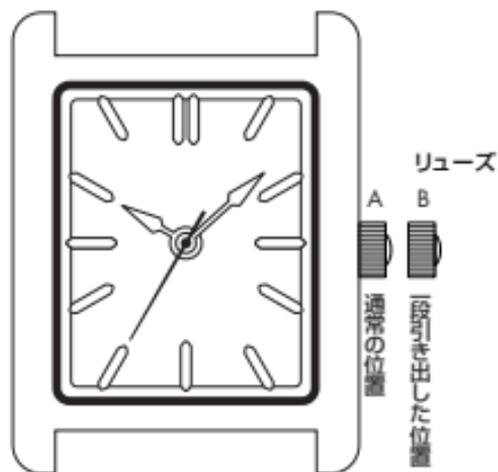
## ■クリスタルストーンについて

時計本体についているクリスタルストーンは接着で留められている為、雨・汗・湿気・水分や高湿、過度の衝撃が原因で接着剤に亀裂や劣化が生じ、クリスタルストーンが取れる場合がありますので十分にご注意ください。

使用例		汗はねた水滴がつく程度 (水圧のかからない状態)	雨や水がかかる (水圧の極端な変化がない状態)	水泳など直接水につける場合 (プールでの水泳程度)	ダイビング (空気ボンベを使用しないもの) および マリンスポーツ	水滴の付いた状態での リユース操作
仕 様	非防水	×	×	×	×	×
	5気圧 (5ATM・50m・WATER RESISTANT)	○	×	×	×	×
	10気圧 (10ATM・100m)	○	○	×	×	×
	15気圧 (15ATM・150m)	○	○	○	×	×
	20気圧・30気圧 (20ATM,30ATM,200m,300m)	○	○	○	○	×

## 腕時計の使い方

### クォーツ時計（電池式）



#### ■時刻の合わせ方

1. リューズを B の位置まで引き出します。
2. 時計回り / 反時計回りにリューズを回して、時刻を合わせます。
3. リューズを A の位置まで押し込みます。

## 保証規定

時計をご使用中、正常なご使用状態で自然故障を生じた場合は、下記保証規定により、1年間無料修理を行います。

### ■保証の対象になる部分

時計の内部部分(駆動系機械部分)、ただし革ベルト等の消耗品、ケース、プレスレット類の小キズ、汚れやガラスの破損による外観の変化は除きます。

### ■保証方法

修理・調整を原則といたします。修理の際、ガラス・ケース・文字盤・針・バンドなどは、一部代替品を使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

### ■保証を受けるための条件

修理・調整の際は必ず現品に保証書を添えてお買上げ店にご持参ください。なお、保証書が添えてあってもお買上げ店名及び購入日の記載のないものは無効とさせていただきます。

### ■保証の適用除外

保証期間中であっても次の場合は有料修理となりますのでご注意ください。

- 誤ったご使用、お客様自身による修理、改造または、お取り扱いの不注意による故障。詳しくは、取り扱いの項をご参照ください。
- 保証書の提示がない場合。
- 保証書にお買上げ店名、ご購入日の記載のない場合。また、保証書の記載事項に訂正のある場合。
- 天災、火災、事故による故障、破損の場合。

※保証書は上記保証規定により無料修理を保証するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証は日本国内のみの適用とさせていただきます。

修理問合せ先

株式会社ウエニ貿易サービスセンター  
東京都台東区池之端1-6-13 境会館 2階

TEL.03-5842-1159

FAX.03-5815-8202